

令和5年度 全市町内会長・自治会長のつどい 横須賀市連合町内会設立 50 周年記念講演

講演

「地域のリーダーに求められるもの」 ～この街で災害が起きた時の心構え～

横須賀地方総監として東日本大震災直後の救援活動や原発事故処理を統率した指揮官が、当時の経験を踏まえて、災害時における地域のリーダーとしての心構えについて、わかりやすくご紹介します。

講師



たかしまひろみ 高嶋博視

元横須賀地方総監(海将)
博海堂株式会社 代表取締役
香川大学客員教授
防災士(日本防災士機構認定)

半生を日本の海上防衛に捧げ、その間、テロ対策特別措置法に基づくインド洋派遣や、東日本大震災における災害派遣活動を指揮した。

退役後に出版した、東日本大震災の記録「武人の本懐」が話題を呼んだ。平成27年(2015)には「指揮官の条件」を上梓して、リーダーの在り方や強い組織の構築について世に問うた。

平成29年(2017)3月、長年にわたる取材と調査を経て、「ソロモンに散った聯合艦隊参謀」(芙蓉書房)を上梓した。

「歴史に学ぶ」を信条とし、歴史を通じて平和の在り方を模索する。

活動領域を、農を通じた「中山間部の活性化」と「健全な青少年の育成」に広げている。そのため、平成31年4月郷里に「博海堂株式会社 讃岐営業所」を設置した。

人生のゴールを「危機に強い人材の育成」に置く。

香川県出身。防衛大学校卒業。 埼玉県/香川県在住